

成年後見制度に関するアンケート調査 結果

○目的 岸和田市内の支援者を対象に、成年後見制度の利用支援の状況や課題を把握し、今後の成年後見制度の利用促進や権利擁護支援のネットワーク構築を進めていくことを目的に実施

○調査対象 福祉関係機関

- ・ 高齢分野福祉関係機関
- ・ 障害分野福祉関係機関
- ・ その他

調査対象先		事業所数
高齢分野	特別養護老人ホーム	6
	介護老人保健施設	3
	グループホーム（高齢）	8
	居宅介護支援事業所	104
	住宅型有料老人ホーム	38
	サービス付き高齢者向け住宅	29
	岸和田市 福祉部 福祉政策課	1
	岸和田市 福祉部 介護保険課	1
障害分野	障害者入所施設	6
	岸和田市 福祉部 障害者支援課	1
	障害者相談支援事業所	33
	グループホーム（障害）	29
その他	医療機関（精神科）	10
	いきいきネット相談支援センター	11
	岸和田市 福祉部 生活福祉課	1
合計		281

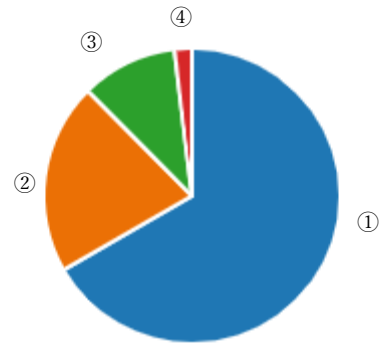
○回答方法 アンケートフォームへの入力

○回答期間 令和5年12月1日（金）～令和5年12月29日（金）

○回答数 105名

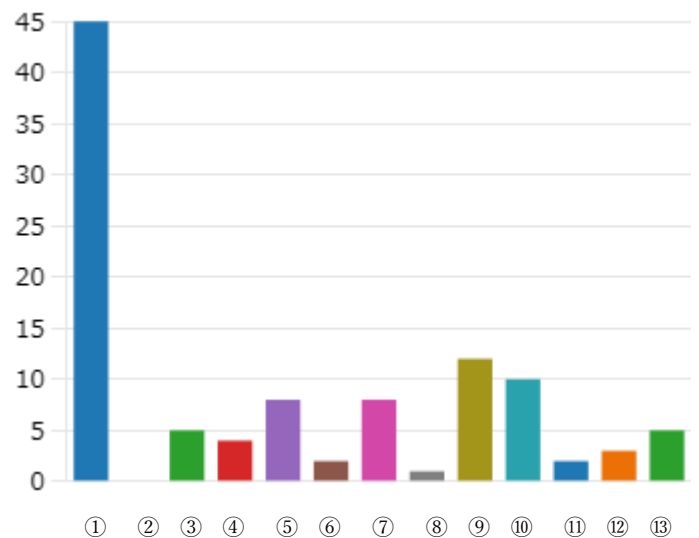
1. あなたの所属している分野を教えてください

- ① ● 高齢分野 70名
- ② ● 障害分野 22名
- ③ ● 医療分野 11名
- ④ ● その他 2名



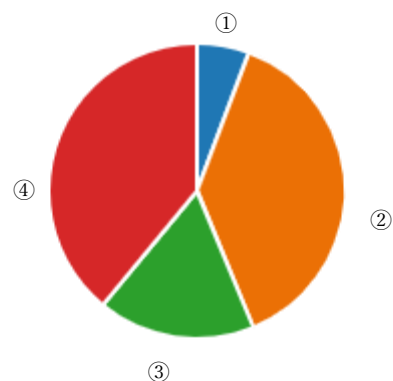
2. あなたの所属は次のどれに該当しますか

- ① ● 居宅介護支援事業所 45名
- ② ● 介護保険事業所 0名
- ③ ● 特別養護老人ホーム 5名
- ④ ● サービス付き高齢者向け住宅 4名
- ⑤ ● 住宅型有料老人ホーム 8名
- ⑥ ● グループホーム（高齢） 2名
- ⑦ ● 障害者相談支援センター 8名
- ⑧ ● 障害者支援事業所 1名
- ⑨ ● グループホーム（障害） 12名
- ⑩ ● 医療機関 10名
- ⑪ ● いきいきネット相談支援センター 2名
- ⑫ ● 岸和田市（福祉政策課、介護保険課、障害者支援課、生活福祉課） 3名
- ⑬ ● その他 5名



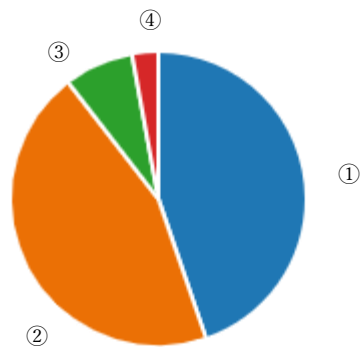
3. あなたの現在の職場での経験年数はどれに該当しますか

- ① ● 1年未満 6名
- ② ● 1年以上～5年未満 40名
- ③ ● 5年以上～10年未満 18名
- ④ ● 10年以上 41名



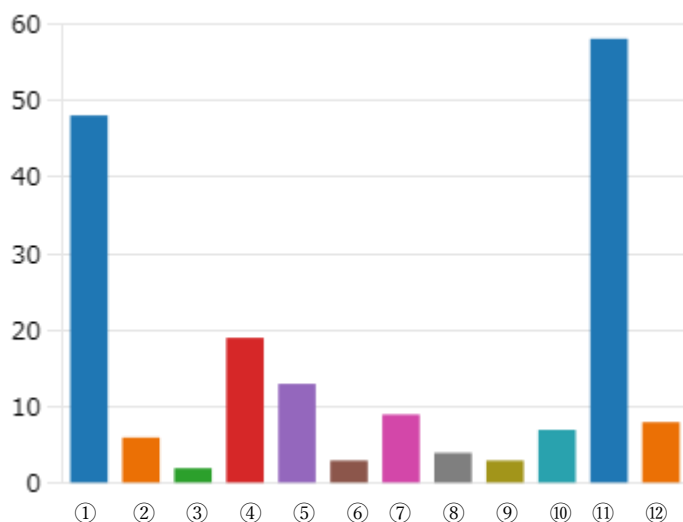
4. 成年後見制度の制度内容を知っていますか

- ① ● よく知っている 47名
- ② ● 少し知っている 47名
- ③ ● 聞いたことはあるが内容は詳しく知らない 8名
- ④ ● 知らない 3名



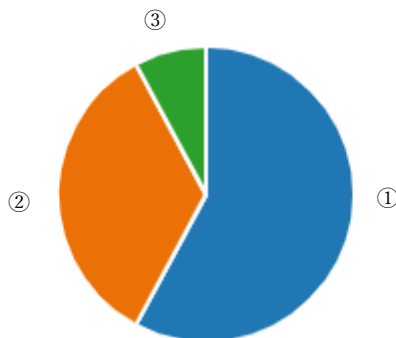
5. 成年後見制度に関して、よく相談する相談機関はどこですか (〇は3つまで)

- ① ● 地域包括支援センター 48名
- ② ● 基幹相談支援センター 6名
- ③ ● 委託相談支援事業所 2名
- ④ ● 岸和田市福祉政策課 19名
- ⑤ ● 岸和田市障害者支援課 13名
- ⑥ ● 弁護士 (ひまわり) 3名
- ⑦ ● 司法書士 (リーガルサポート) 9名
- ⑧ ● 社会福祉士 (ぱあとなあ) 4名
- ⑨ ● 法テラス 3名
- ⑩ ● 家庭裁判所 7名
- ⑪ ● 岸和田市成年後見センター・権利擁護センター (岸和田市社会福祉協議会) 58名
- ⑫ ● その他 8名



6. 支援している人のなかで、成年後見制度の利用が必要と感じる人がいますか

- ① ● いる 59名
- ② ● いない 35名
- ③ ● わからない 8名



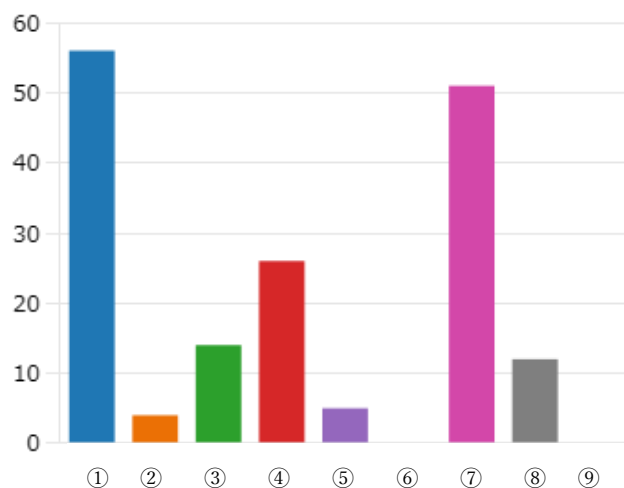
7. 支援している本人やその親族に対し、成年後見制度の利用を勧めたことがありますか

- ① ● ある 69名
- ② ● ない 33名



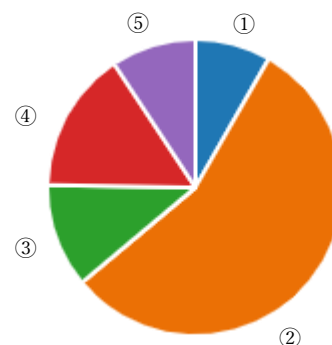
8. 本人や親族に成年後見制度を勧めた主な理由は何ですか (○は3つまで)

- ① ● 財産管理が必要 56名
- ② ● 債務への対応が必要 4名
- ③ ● 金銭的侵害や経済的虐待にあっている (疑いも含む) 14名
- ④ ● 本人では介護保険・障害福祉サービスの利用契約が困難 26名
- ⑤ ● 相続手続きを行う必要があるが適切にできない 5名
- ⑥ ● 訴訟行為を行う必要があるが適切にできない 0名
- ⑦ ● 頼ることのできる親族やキーパーソンがいない 51名
- ⑧ ● 親亡き後の将来に備えるため 12名
- ⑨ ● その他 0名

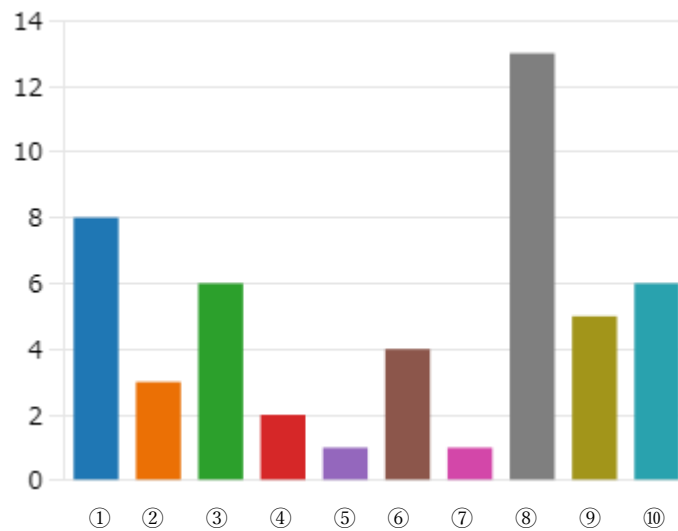


9. 成年後見制度の利用を進めるなか、苦労したことはありますか (○は3つまで)

- ① ● 成年後見制度に関する相談窓口が分からない 8名
- ② ● 本人や親族に成年後見制度の必要性を理解してもらうこと 54名
- ③ ● 関係機関との情報共有や役割分担がうまくいかない 11名
- ④ ● 申立ての手続き方法がわからない 15名
- ⑤ ● その他 9名



10. 本人や親族に成年後見制度を勧めなかった主な理由は何ですか（〇は3つまで）



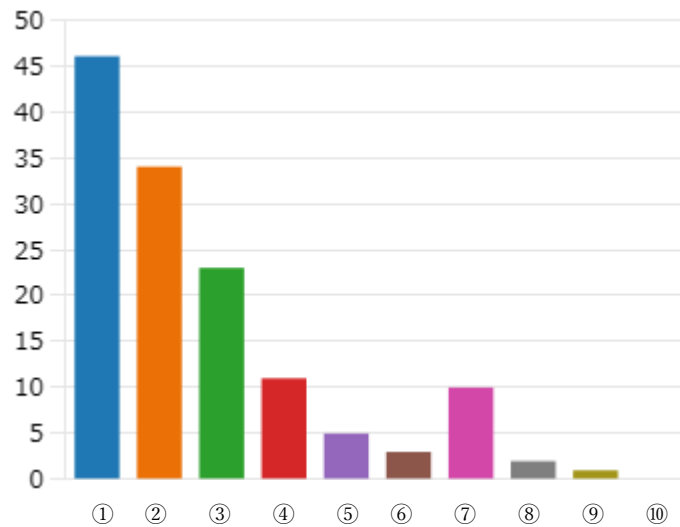
- ① ● 制度内容が分からない 8名
- ② ● 申立てに関する相談窓口が分からない 3名
- ③ ● 本人や親族が制度利用に消極的 6名
- ④ ● 申立て費用や後見報酬の負担が大きい 2名
- ⑤ ● 成年後見人等の選任までに時間がかかる 1名
- ⑥ ● 申立て書類が複雑 4名
- ⑦ ● 後見人等が本人の意思や希望に寄り添った支援をしてくれるのか不安 1名
- ⑧ ● 日常生活自立支援事業で対応できる 13名
- ⑨ ● わからない 5名
- ⑩ ● その他 6名

11. 成年後見人等が選任されているケースの支援を担当されたことはありますか

- ① ● ある 58名
- ② ● ない 47名

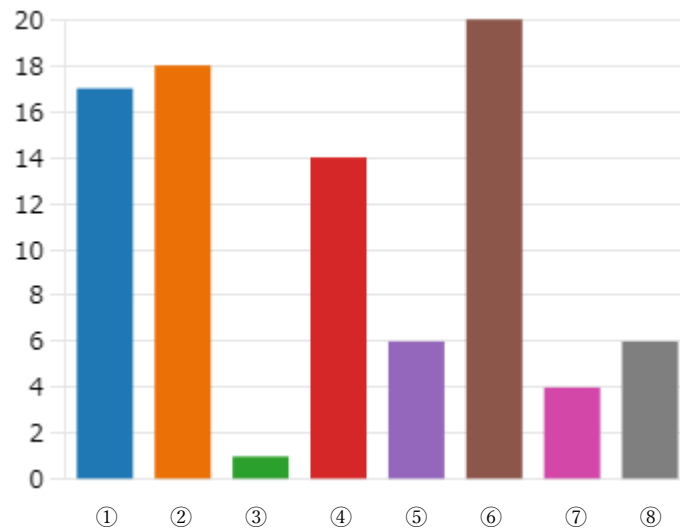


12. 成年後見人等が選任されることで、よかったと思うことは何ですか（○は3つまで）



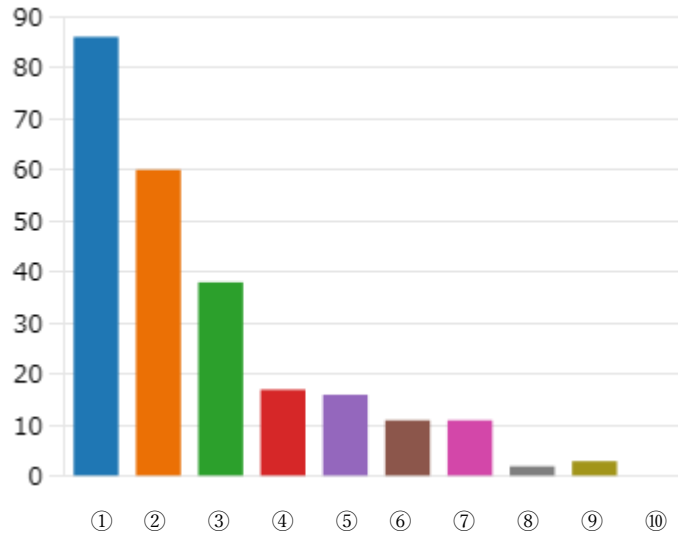
- ① ● 生活に必要な支払いができるようになり、金銭管理的に本人の生活が安定する 46名
- ② ● 施設入所契約や介護保険・障害福祉サービスの契約がスムーズになる 34名
- ③ ● 入院手続き等、医療との連携がスムーズになる 23名
- ④ ● 相続・債務整理・訴訟などの法的課題が解決する 11名
- ⑤ ● 虐待・消費者被害等、本人の権利侵害が解決する 5名
- ⑥ ● 成年後見人等が本人の意思を引き出し希望する生活を送ることができるようになる 3名
- ⑦ ● 成年後見人等が本人の支援を行っている支援チームに入り、連携がスムーズになる 10名
- ⑧ ● メリットと思うことはない 2名
- ⑨ ● わからない 1名
- ⑩ ● その他 0名

13. 成年後見人等が選任されることで、困ったと思うことは何ですか（○は3つまで）



- ① ● 成年後見人等との連携がしづらい 17名
- ② ● 成年後見人等に報酬が発生する 18名
- ③ ● 生前贈与などの相続対策ができない 1名
- ④ ● 特別な理由がない限り、途中で制度利用をやめることができない 14名
- ⑤ ● 本人以外のためにお金を使えなくなる可能性がある 6名
- ⑥ ● 困ったことはない 20名
- ⑦ ● わからない 4名
- ⑧ ● その他 6名

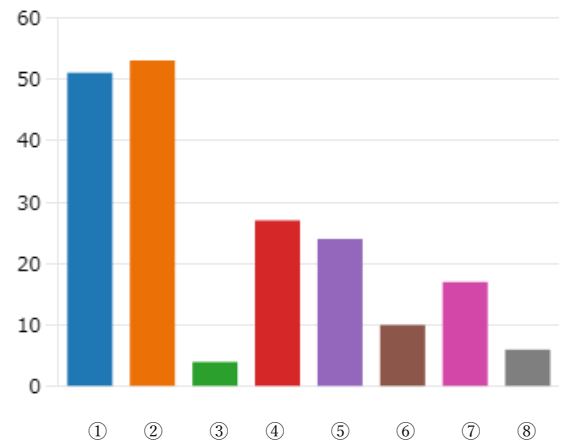
14. 成年後見制度を利用することで、本人にとってメリットになると思うことは何ですか（○は3つまで）



- ① ● 生活に必要な支払いができるようになり、金銭管理的に本人の生活が安定する 86名
- ② ● 施設入所契約や介護保険・障害福祉サービスの契約がスムーズになる 60名
- ③ ● 入院手続き等、医療との連携がスムーズになる 38名
- ④ ● 相続・債務整理・訴訟などの法的課題が解決する 17名
- ⑤ ● 虐待・消費者被害等、本人の権利侵害が解決する 16名
- ⑥ ● 成年後見人等が本人の意思を引き出し希望する生活を送ることができるようになる 11名
- ⑦ ● 成年後見人等が本人の支援を行っている支援チームに入り、連携がスムーズになる 11名
- ⑧ ● メリットと思うことはない 2名
- ⑨ ● わからない 3名
- ⑩ ● その他 0名

15. 成年後見制度を利用することで、本人にとってデメリットになると思うことは何ですか（○は3つまで）

- ① ● 申立て費用がかかる 51名
- ② ● 成年後見人等に報酬が発生する 53名
- ③ ● 生前贈与などの相続対策ができない 4名
- ④ ● 特別な理由がない限り、途中で制度利用をやめることができない 27名
- ⑤ ● 本人以外のためにお金を使えなくなる可能性がある 24名
- ⑥ ● デメリットと思うことはない 10名
- ⑦ ● わからない 17名
- ⑧ ● その他 6名



費用に関する意見	
1	手続きに手間や費用がかかる、手続きの代行者に負担もかかる
2	お金のない人は利用しづらい
3	料金もかかることから、なかなか制度の活用に繋がらない
4	後見人への支払いができない方も多く出てくると思うが、後見人への支払いをどうするのか
5	高齢者、障害の方対象の方が沢山いる中で、費用もかかり使える方は限られていると感じる
6	(成年後見人の) 必要経費を明確にしてほしい
7	報酬が発生するため、本人も家族も利用につながらない
8	中間所得者の費用負担
9	低所得者には使いにくい制度だと感じる 岸和田市は、市長申立以外の低所得者には報酬助成が出ない事で後見人の就任が遅いのではないかと 濫用のないようルール作りが必要だと思うが、市長申立以外の事案での成年後見人等への報酬費用や 少しでも本人や親族申立の費用助成があれば、親族や本人申立のハードルが低くなり市長申立件数が 減り、後見人等の就任も早くなるのではないかと思う
後見人等に関する意見	
10	後見人等によって対応が違うこと、簡単に担当者を変更出来ないこと
11	後見人の交代が難しい
12	後見人によって対応や関わりに差があり、契約上の問題なのか、個人的なキャパの問題なのかがわ からない
13	どのような人が後見人に選ばれるのか分からない点
14	利用者のことを第一に考えて動いてくれる人がなるべきだと思う
15	本人のために動いてくれない後見人を辞めさせることが難しい
16	本人が障害者である場合、障害の内容を理解して対応してもらえないことがあった 後見人は司法書士で、本人は軽度知的のケース 本人に専門用語など難しい言葉で金銭管理をしていたことから、お金を搾取されていると思い込み後 見人を変更して欲しいと申し出があった 私が間に入って問題は解決したが、障害内容をきちんと理解して対応してもらえる後見人の選定がで きたらありがたい
17	後見人さんがご本人の希望に寄り添うというよりも金銭、契約などをメインで管理されるイメージ 必要業務以外では何の連絡もなく、ご本人の事を理解されているとは思えなかった
18	身寄りのない方の後見人の方に、金銭管理だけ対応と言われることが多い 生活面も助けてあげてほしいと思う
19	後見人になった場合の精神的、時間的、金銭的負担があると感ずる
20	後見人によってはあまり動いてくれない
21	金銭管理や契約等だけの関わりの後見人もいるように思う 本人には関わらない

- 22 後見人自体、お金儲けの一つとして考えているのであれば何にもしてくれないと言うケアマネの言葉もわかるような気がする
財産管理だけでなく、身上監護が高齢者にとって必要となってくる
後見人が全てをしてほしいという事ではないが、せめて必要なサービスにつなげ本人の気持ちに寄り添ってほしいと思う
- 22 独居で認知症の方が増えるという事は後見人を必要とする人が増えるという事
- 23 後見人が介入できる範囲が広く、本人の権利回復が難しい
また後見人の期間に期限を設けるべきではないか
- 24 成年後見を受けてくれる方が少ない、多くしても質が下がる

申立て手続きに関する意見

- 25 もっと簡単に手続きをしたい
- 26 手続きがややこしく家族が動かない場合、ケアマネが動かざる得なくなるが身内の協力がないと時間がかかる
- 27 どこに申し立てを行うのかわかりにくい
- 28 制度利用がもう少し簡素化されればよいと思う
- 29 完結するまでの時間を短縮したい
- 30 申立から制度利用開始（後見人等の就任）までの期間が長い、特に市長申立の案件
- 31 手続きに時間を要し、流れが見えにくい
- 32 入居前診断時に後見人がついていなく、入居後に検討する機会が多いので申し立て後、専任されるまでの期間を短縮してほしい
- 33 申立てから選定、開始までのかなりの年月を要すること
- 34 利用までに時間がかかる
- 35 時間と費用がかかること（特に鑑定書作成が必要な場合）
- 36 選任されるまでに時間がかかりすぎる
- 37 申し立てまでに時間と労力がかかるため、もう少し迅速かつ簡潔に申請が出来れば利用を希望する人も多いのではないかと思う

医療同意や死後事務に関する意見

- 38 治療方針や本人が亡くなると介入出来なくなる
- 39 医療同意をできるようにしてほしい
- 40 成年後見人は、医療の意思決定には関わることが難しいので、結局それを助けるものがないこと
- 41 入居者の特変対応（救急搬送等）での医療的な処置回答や、救急搬送の付き添いや急な対応が困難であること

制度理解についての意見

- 42 本人に理解できる様に説明する事が難しい
- 43 重要な事でもあるが家族問題ではある為、家族の理解が不可欠でもある
- 44 本人の理解をえるのが難しい
- 45 本人、家族が制度についての理解を求めることが難しいこと

- 46 そういった制度があることも知らない人もいるため、多くの方に知って貰えたらと思う
- 47 もっとわかりやすく、身近な物にして欲しい
- 48 もっと詳しく知る方が増えて欲しい
- 49 制度をもう少しわかりやすく認知度を広げてもらいたい
- 50 あまり身近に感じられない、大層な印象を持たれやすい
- 51 いろんな意味で、それぞれの専門職も含め、地域の住民、本人、家族等が理解する必要がある

財産管理についての意見

- 52 家族なのに本人以外に金銭が使えないこと
- 53 制度を利用することで家族がしたい事など、お金がかかる事への対応が難しい
- 54 自分のお金なのに、そうでなくなるように感じる事もある
- 55 たくさん貯蓄があるので、残しても意味がないので、本人に使ってもらいたいと思っても、制限されたり、後見人によって財産管理の対応が異なる

相談機関に関する意見

- 56 成年後見人等や市町村によって対応が異なるので、裁判所以外に中核機関や市町村の窓口で苦情や相談がスムーズにできるようになること
- 57 相談機関が混み合っていて、時間を要するため困る

他機関との連携に関する意見

- 58 医師と生活上の支援者との見解の違い
- 59 家庭環境が複雑なケースが今後増加することが予想されるなかで、この制度だけで対応が困難であり他の支援との連携が求められる

市民後見人に関する意見

- 60 市民後見人は、無報酬ではなり手が無いと思う
ある程度の報酬がないと難しいと感じる
- 61 市民後見人も負担が大きく、お金にならないのはおかしいと思う
高齢者の雇用という問題もありますし、せめて有償ボランティア的な考えでもよいのではないか
現状、市民後見人として活動している方も少ない
- 62 市民後見人が増えたら有り難い

その他

- 63 成年後見制度を利用するにあたり判断基準が難しい
- 64 課題ということではないですが、施設に届く手続きが必要な書類の受け渡しがスムーズに行えず、申請期限ぎりぎりになったことがあった
- 65 障害者権利条約の総括所見の中でも課題として挙げられている
- 67 障害分野における成年後見制度への移行について、高齢分野より進みづらいつ感じている

【結果から見えてきた実際】

- ・成年後見制度を勧める理由としては「財産管理が必要・キーパーソンが不在」が多数
- ・成年後見制度の利用を勧めなかった主な理由として一定数「制度内容が分からない」「申立てに関する相談窓口が分からない」人がある
- ・成年後見人等が選任されることで、困ったと思うことの上位に報酬の発生と、成年後見人等との連携がしづらいが挙がっている
- ・回答者の半数以上で、成年後見人等が選任されているケースの支援を担当した経験がある
- ・担当しているケースで必要と感じる人がいるも、本人や親族が制度の必要性を理解してもらえないかつ、申立て費用・報酬の負担が大きく制度利用に上手くつながっていない傾向が見られる
- ・成年後見制度を勧めなかった理由として「日自事業で対応できる」回答が多く、本来成年後見制度へつながるべきケースも、日自事業につながっているケースが一定数あるのではないかと考えられる

【成年後見制度の利用促進や権利擁護支援のネットワーク構築へ向けて】

- ・福祉関係者のなかでも一定数、成年後見制度の内容が分からない、相談窓口が分からない人がいるため、継続的な制度の周知や研修の開催等が必要
- ・いかにして相談者（本人や親族）へ制度の必要性を理解してもらうかについて工夫が必要
- ・申立てを懸念される課題として報酬問題が多く挙がっており、報酬助成の対象者を広げることで一部解決されると考えられる、また本人申立て、親族申立て案件が増え、市長申立て案件が減少、行政の負担や後見人等の選任までの期間が短縮される